

ゴ ク ロー サン  
5 9 6 3 **ハート通信**

VOL. 59

竹原運輸株式会社

発行日 平成 26 年 5 月 15 日

★事務所スタッフからの一言



皆様、日頃は格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。心より感謝を申し上げます。

「会社の継承」ということについて考えてみました。

弊社は創業者である竹原正郎が他界して10年が経ちました。おかげさまで会社は順調に推移しており、遺産相続問題もなく現社長（兄）と二人三脚で経営をさせていただいています。先代は生前よくこんなことを言っていました。

「うちの息子は、二人で一人前や！」

そんなことが、いい面も悪い面も当たってるな～、と感じます。父はよくわかっていたのでしょよね・・・。

さて継承ということで、私が一番大切に思っていることがあります。それは、

「魂の継承」です。

うちの父は学歴がありませんでした。言葉や文章でうまく伝えることができなかつた。だから会社に父が残した書類や形あるものは何もありません。

でも私は感じています。父が大事にしていたものを・・・。

常に人を大事にしていた父の背中を見てきました。

私は引き継ぎます。

「父の魂」

人を大切にする。けして優先順位を間違わないこと。



竹原和行

平成26年度 上半期 竹原運輸(株) 安全大会・全体会議を開催しました。

4月27日（日曜日）福井県中小企業産業大学校 大教室  
午前9時～午後12時 参加数 85名

1. 表彰式

- (イ) 永年勤続者表彰
- (ロ) 安全運転ドライバーコンテスト表彰
- (ハ) SD ラリーコンテスト表彰
- (ニ) 優良運転手表彰

2. 安全衛生委員会新メンバー任命式

3. 特別講演

中部交通共済による安全講話（ドライブレコーダーを基にした交通事故防止について）

4. 小集団活動報告

- 安全委員会
- 環境委員会
- 教育委員会

以上の内容で開催し、次回10月開催の第2回安全大会までの無事故・無災害を全員一丸となって誓い合いました。

決して掛声だけで終わらず、確実な無事故・無災害達成に向けて新たな社内運動を展開することになりました。

1. 一時停止では確実な停車、左右確認

1. 車間距離は前車と4秒以上あける車間時間で測る

この二つを徹底して守る運動を行います。掛声だけでない具体的な運動指針を示すことによって、余裕のある、落ち着いた運転を目指していきます。

社長 竹原正和



## 私達のサービスとは

私達は、思いがけないサービスの提供を受けた時「感激した」とよく言います。私達の運送事業は、サービス業であると言われるかもしれませんがこれからの運送事業は単なる物（商品）を運ぶという仕事ではなく、商品に「真心」を添えて「お届けする」のが本当の使命でないかと考えます。

時々思うことは、本当の運送のサービスとは意識せず、日常の習慣のようにお客様の大切な商品を安全に約束された時間に相違なくお届けすることにつきると思います。

世の中では、自動車事故に限らず色々なトラブルが起こっています。そのたびに当事者が謝罪をしている姿がTV等で放映されていますが、私達運送事業者を営んで行く上でも安全規制が強まり、罰則が強化されコンプライアンスの遵守が大きく求められて安全を確保して行くにはコスト増になって来ているのが現状でもあり、その中で私達がお客様に対してどのようにサービスを提供していったら良いだろうかよく考えます。

日常の習慣のように「お届けする」とは、運送の「品質」を高め、付加価値つけて何事もなかったようにごく当たり前にお届けする、そして荷主様に喜んでもらう、お客様から満足感を頂く、届けた乗務員も安全に届けて良かったと一息つく、派手な演出もいらない。それで細やかなる満足感が得られれば良いのではないかと思ったりします。

安全にお客様の元へお届けして満足して頂く、そして又次に当社に仕事の依頼をして頂くこと。この体制を作って行くには組織が一丸となった人材の育成につながって行くのではないかと思います。人材の育成に当社は今懸命に取り組んでいます。私達は、将来に向かって高い価値や明るい希望やプライドを持ち、常に自覚して励んで行きたいと思うこの頃であります。

橋本 勝

爽やかな季節となりましたが、皆様お元気でしょうか？ 日頃よりご愛顧頂き誠にありがとうございます。ごさいます。

さて、引越部門では3月、4月の繁忙期も無事に終わり、スタッフの慰労と親睦を深める為、先日のゴールデンウィーク中に毎年恒例の【5963会】を開催いたしました。例年ですとスタッフだけで焼肉屋にて飲み会となっていたのですが、今回はスタッフの家族も参加してのBBQ大会をさせて頂きました。なかなかスタッフの家族とお会いしたり、話せたりする機会はないので、スタッフが家ではどんな人なのか聞いたり、また会社ではこんな感じなんですよ！と愛をもったの暴露大会のようなこともあり、とても和気藹々と楽しい【5963会】となりました。家族を交えての【5963会】は今回が初めてですが、家族を招待することで、スタッフがどんな雰囲気のか、同僚と仕事をしているかを知って頂くいい機会となったように思います。

今後こういう機会を増やす事により、家族を含めた会社とスタッフ、スタッフ間同士の繋がりをさらに深める事が、引越作業の品質向上にも繋がっていくと思いました。今後とも【5963引越センター】を宜しくお願い致します。



大橋哲夫

## 「健康支援」

例年よりも早い桜の開花時期も早や終わり、新緑の時期に入ろうとしています。「春眠」とうららかな季節に入って来ますが、乗務員にとっては運転中の居眠りとの闘いでちょっと辛い季節でもあります。

その中でご承知の通り、世の中を震威させた大事故が発生しております。関越自動車道の高速バス事故、小矢部 P.A の高速バス事故、最近発生した名神高速での逆走事故と原因は3事故共に睡眠時無呼吸症候群でした。事故の直前には強い眠気を感じ居眠り状態であったと想われます。

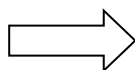
トラック、バスの運転は、高度な精神的緊張が長時間継続するため、精神的なストレスが強くなかかって来る仕事（作業）であります。私達は、体調が良い時ばかりではありませんし、プロドライバーはやむをえなく運転し目的地に早く到着したいとの本能が先走ります。

私達は、常に乗務する時は病気でないことが基本ですが、それだけでは真の健康体ではありません。肉体的にも精神的にもより良い状態で十分に満足した状態で乗務して行かねばなりません。

当社も健康維持増進のため定期健康診断は勿論、保健師による習慣病の検診、インフルエンザの予防接種等々基本的な健康状態を守る努力を行っております。常に乗務員の健康状態にも気を遣い精神面に於いても、コミュニケーションをよく取れるよう出発時には「いってらっしゃい」「気をつけて」、帰車時には「ごくろうさん」の一声を掛けるよう一声運動も実施し、少しでも乗務員の健康維持の一助になればと思い継続しています。

今、運送事業が起こす最近の事故の原因を資料等で見ると、漫然運転、脇見運転、動静不注意等々が多くなっています。この背後には不健康が隠れていると私は思います。

当社の乗務員は、この人間の一番弱点である面を克服して、真の健康状態で常に乗務して、安全運転を続けさせて無事故日数を継続させていきたいと思っております。



斎藤 洋一





そんなに調子はよくないんですよ。(ゴルフの話です) 今春に入ってから所属クラブのコンペでの準優勝から始まり、プライベートのコンペでは優勝2回、4年ぶりに参加した所属クラブでの競技で優勝(新聞にも載りました)するなど輝かしい成績を今のところ残しております(笑)。ゴルフ=遊び=楽しむ=仲間=笑顔 と結びつけていたのですが、久しぶりに先輩(ゴルフの腕前は超一流)とお会いして競技に誘われエントリーしました。初めてお会いする方々とゴルフという競技の中で「遊ぶ」のです。普段の雰囲気とは正反対で「池上選手、ティーアップ(第一打を打つ前のボールを置くこと)してください」と競技委員の声に手は震えるし足はガタガタするし「こりゃあゴルフにならんあ。。早く終わりたいなあ」なんて内心思っておりました。一打目を打ってしまえば後は普段と同じ「楽しむ」だけです。初めてご一緒する諸先輩方とも1番ホールから2番、3番と進んでいくうちに「仲間」として認められたような気がして自然と「笑顔」になっておりました。そして輝かしい(笑)結果がついてきたのです。有意義な一日でした。

5月の19、20、21日は私の地元で大きな「祭り」が開催されます。一年に一度の大きなイベントで町を興しての「三国まつり」です。幼少期からの憧れの法被に袖を通し、帯は貝の口、豆絞りの鉢巻に喧嘩被り、新品の白地下足袋を履いたら「今日で死んでもいいわ」と毎年思うのです。御神体を神輿に一日中、町を練り歩きます。露天商が400も軒を並べる狭い帯の幅ほどの町を7基の武者人形山車と2基の神輿が縫うように進むのです。

笑顔でワッショイ、仲間とワッショイ、楽しくワッショイ、おじさん達が精いっぱい遊びます。若衆も一生懸命遊んでいます。見物のお客様に退屈させない、港町三国の心意気を堪能してください。今年も無事で有意義な一日でありますように。

「遊び」の神様にお祈り申し上げます。

池上 則和



いつも大変お世話になりありがとうございます。

早いもので今年度も一カ月が過ぎ、先日まで初々しかった我が家の新一年生(高校1年)は、生意気な雰囲気を醸し出しながら学校に通っています。どうやら初々しいと言われるのが嫌で、「不安な気持ちを人に悟られない」というのが、彼の行動指針らしいです。

振り返れば、私も様々な場面で背伸びをしたり、大人ぶった態度をとっていた時期だと思います。親から見ればまだ子供でいて欲しいのですが…。成長の過程として、背伸びが必要であると同時に基本(初心)を大切にしなければいけないことに気づいてくれるように温かい目で観察していきたいとしみじみ思いました。

言うのは簡単でも、自分が初心を忘れていないか不安な気持ちでいっぱいになります。そこは背伸びをして、子供に悟られないように頑張ります。



辻川 伸吾

## 「五月病」

ゴールデンウィークが終わりましたが、楽しい思い出は作れましたか？休み明けになると体調を崩したり、仕事に行くのが嫌になったりする方もおられるのではないのでしょうか？

昔から五月病と言ってちょうど今の時期、仕事や他の事に対してやる気がなくなる時期があります。

特に今春から大きく生活環境が変わった人にとっては、関係してくるのではないかと思います。会社でいうと入社した時は「よし！頑張ろう」という気持ちで毎日を過ごしますが、環境の変化に慣れるため精神的に疲れます。仕事をしている間は、緊張しているのでさほど疲れというものは感じませんが、ゴールデンウィークという長い休みがあるため、緊張の糸が解けて休み明けにはやる気がなくなってしまうという事があるそうです。そういったときは、昔の環境にあった人達と会ったりする事によって自分の心を安心というもので休ませてあげるのが良いかもしれません。

今の時代、五月病に限らず、いろんなきっかけで心の病気というものが発症します。心を強く育てあげる事もこれからは必要なのかもしれません。昔は、自分に入ってくる情報量というのは少ないものでそんなに考える事も悩む事も少なかったかもしれません。

しかし、今は、多種多様な情報が手に入れられる反面、情報に振る舞わされ疲れてしまうという事が起こっているようです。自分の中に一つ、誰かに何を言われてもブレない芯みたいなものを持って心を強くし、生活していく事が大切かもしれません。



谷口 学

いつもお世話になっております。みなさま連休はどう過ごされましたでしょうか？  
私は小学生の次男のサッカーづくしで終わってしまいました。

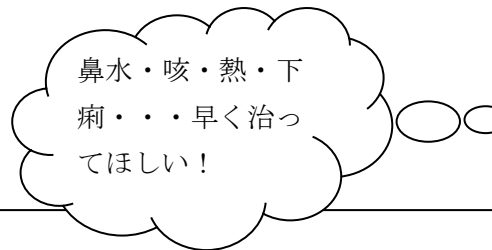
長男も小学生の時からサッカーをしていたのでかれこれ7年ほどサッカー中心の生活です。弱いチームなので地方遠征に行くことはないのですが、土日、祝日は大会や練習試合で結構埋まっています。

私の休みがほとんどなく、ほとほといやになっておりますが・・・

この忙しさも後1年を切りました。でもこの忙しい時が一番幸せでいい時なのかもしれないですね。そう思って一日一日を大切に頑張っていきたいです。

檜鼻 真智子





いつもありがとうございます。ゴールデンウィークは楽しく過ごされ、エネルギー補充されたのではないかと思います。

さて、昨年のゴールデンウィークは義父が入院し、大変な休日になりましたが、今年は何十年ぶりに自分が風邪を引いてしまい、辛い辛い休みとなってしまいました。ゴールデンウィーク明け出勤するとまあびっくり、同じような症状の方が沢山・・・(事務所も乗務員の方も)

このハート通信を書いている現在もまだ治らない状態で、電話でも聞き苦しくて申し訳ございませんが、早く治して元気な声で電話に出たいと思っております。**電話は、会社の顔**ですからね！  
今回の風邪は、本当に長引いています。皆様も風邪を引かないようご注意ください！

吉川 佳代



次回お楽しみに・・・